

千葉大学大学院園芸学研究科博士前期課程
2025年10月入学及び2026年4月入学

入 学 試 験 問 題

ランドスケープ学コース (環境造園管理学 領域)

指定科目 (Designated Subjects)

(注意事項)

1. この冊子は監督者から解答を始めるよう合図があるまで開いてはいけません。
2. 監督者から解答を始めるよう合図があったら、最初に解答用紙に科目名、志望領域、受験番号を記入すること。
3. 届け出た科目以外で受験すると失格となります。
4. 解答用紙が2枚以上ある場合は、それぞれに科目名、志望領域、受験番号を記入すること。

1. Do NOT open this question book until instructed by the supervisor.
2. Right after you are instructed to start the examination, fill in your subject, program, and identification number on the answer sheet.
3. If examinations are not taken in the designated subject, you will be disqualified.
4. When you use two or more answer sheets, write your subject, program, and identification number on each sheet.

緑地環境管理学 1/1

問1. 以下に示す（1）～（5）の用語について説明しなさい。

- （1）NbS (Nature-based Solutions)
- （2）土地利用のゾーニング (Land Use Zoning)
- （3）文化的景観 (Cultural Landscape)
- （4）グリーンインフラ (Green Infrastructure)
- （5）都市緑地の認証制度 (Certification System for Urban Green Space)

問2. 近年、都市生活者の Well-being（身体的、精神的、社会的）の向上が求められている。このような状況のなかでの都市づくりは、いかにあるべきか。関連する以下の問い（1）～（3）について答えなさい。

- （1）都市緑地は、都市生活者の Well-being の向上に、どのような良い効果をもたらすか。「身体的」、「精神的」、「社会的」な側面から、それぞれ述べなさい。
- （2）上記（1）のような効果を発揮させるためには、どのような方策が必要か。「都市緑地の配置」の視点から、具体的に論じなさい。
- （3）人口減少が進展する都市では、低未利用な土地や管理放棄された土地が市街地中心部や縁辺部で増加することが予想される。Well-being の向上のためには、これらの土地をどのように緑地として再生し管理すれば良いか。「市街地中心部の空き地」、「低未利用になった狭小な都市公園」、「市街地縁辺部の管理放棄樹林地」のうち、いずれか1つを選び、具体的な方策を論じなさい。

以 上

環境植栽学

問1. 以下に示す（1）～（5）について説明せよ。

- （1）頂芽優勢
- （2）雨庭（レインガーデン）
- （3）ナラ枯れ
- （4）防災公園
- （5）枯山水

問2. 街路樹など都市樹木について、以下の問いに答えなさい。

- （1）都市樹木が果たす多様な役割について、項目を挙げて説明しなさい。
- （2）近年頻発している都市樹木の倒木や枝折れ被害について、考えられる要因をいくつか挙げ、それらへの対応策を、植栽時と管理の両面から具体的に説明しなさい。